

グラアルファ Web カンファレンス

MIGSの適応とコツ

日時 2023年2月27日(月) 19:00~20:00
※講演時間中は巻き戻し再生が可能です。(詳細は見開きページ)

座長 医療法人千照会 千原眼科医院 院長 **千原 悦夫** 先生

演者 島根大学医学部 眼科学講座 教授 **谷戸 正樹** 先生

※ご講演の後に総合討論のお時間を設けています。

講演概要

MIGSは、minimally invasive(低侵襲)でmicro incisional(小切開)という手技の特徴に加えて、薬物やレーザーなどの初期治療とトラベキュlectミーやチューブシャントなどの侵襲の大きな治療との間を埋めるmiddle indication(中間適応)をもった一連のglaucoma surgery(緑内障手術)と捉えることが出来ます。本邦では、iStentやTanito Microhook(TMh)をはじめとする流出路再建術系MIGSが主流です。2022年には、本邦で初となる濾過手術系MIGSデバイスのプリザーフロマイクロシャント(PFM)と、海外ではMIGSのカテゴリーに入れられることもある内視鏡的毛様体光凝固術(ECP)が登場しました。PFMは、従来のMIGSとトラベキュlectミーの中間に位置する手術として注目されています。ECPについては、本邦での位置づけについてこれから議論が必要ですが、まずはチューブシャント手術が不成功であった症例に対して選択するのが適切です。講演では、まだ十分に熟練でない術者を想定して、TMhとPFMの患者選択と手技のコツについてお話しし、時間が許せばその他の術式についても触れたいと思います。

視聴方法は見開きページをご確認ください。▶▶▶

Web カンファレンスとは、

- ① インターネットを通じて、ご参加いただけるカンファレンスです。
- ② 講演時間中、インターネットを通じて、随時ご質問を受け付けております。お寄せいただいたご質問は、講演の最後にご回答いただく予定です。